

令和6年
1月号



御火浦

三尾地区
公民館だより

発行
令和6年1月25日



新春のお慶びを申し上げます。

皆様におかれましては、ご健勝で新年をお迎えのことと思います。

昨年中は、公民館活動に対しまして、良きご理解とご協力いただき、心から感謝申し上げます。今年も宜しくお願いいたします。

正月早々夕方、能登半島にて地震があり、兵庫北部に津波警報が発令し避難しました。被害は無く良かったですが、能登半島では未曾有の被害が確認され沢山の方が亡くなり、火災・建物倒壊・土砂崩れによるライフラインが寸断・津波被害・海岸の隆起と、日に日に犠牲者が増えてます、犠牲になられた方のご冥福をお祈り致します。今後の復興が急がれます。

今年は年末寒波からそれほど寒波が来ていませませんが、これから寒波到来が心配です。コロナも未だに発症者が有り、寒さ厳しき折から風邪・インフルエンザも流行っています。くれぐれもご自愛ください。

今年一年区民皆様のご多幸をお祈りいたしております。



1・2月 公民館及び地区・他行事



1月1日（月）午後4時10分～

令和6年能登半島地震発生！

マグニチュード7.6、震度7！

正月元旦でゆっくりしてそろそろ夕食の準備の時間、突然携帯に地震のアラームが！続いて津波警報で急いで着の身着のまま新道の避難場所へ。ラジオ・テレビで能登半島での地震で、時間が経つにつれ津波・家屋の倒壊などの被害が知らされる。

避難場所を確認し、防災用具も準備しましょう！



輪島朝市では火事、海岸では津波で壊滅状態。

北側海岸では、90kmにわたり地面が隆起して港湾が無くなり、今後港湾の再建がいつになるのか。

道路崩壊・土砂崩れ・家屋の再建が急がれます。

令和6年1月1日午後4時10分



サイレンと防災無線で、訓練通り小三尾は村おこし作業所、大三尾は新道へ避難！津波は判らない程度だったが、津波警報が解除されない為寒い中避難。消防団がお年寄りを小三尾へ、又団員が車を出しエンジンかけたまま、寒さに我慢出来ない方を乗せ待機、ドラム缶で暖を取らせてくれたり、お茶・コーヒーを入れていただきました。ありがとうございました。この地震で雨・雪降れば避難場所を検討しなければいけない課題が浮き彫りに！



1月7日(土) 午前6時～

とんど焼き

前日の雨と強風で心配されましたが、無事にとんどが出来ました。



1月4日(木) 午前9:00～

新春 書初め大会



毎年恒例になりました、書初め大会
参加者は少なかったですが、新年から精神統一して筆を走らせました。

今年の作品を集会所のコピー室入り口に貼り付けています。ご覧下さい。

1月14日(日) 午後1:00～

数珠繰り



総代さんより、江戸時代末期頃疫病が蔓延して、どうかして食い止めようとして始まったとされている。と言いつづられていた説明が有り。
小学生・中学生の男女でなんまいだ〜ぶつ、なんまいだ〜と大きな数珠を持ちながら村中の安全と厄除けを祈りながら回りました。

三尾地区公民館より

本年度も後2か月ですが、降雪とか考えながら事業を行いたいと思いますので、ご協力お願い致します。

カラオケ・健康麻雀・ポーセラーツ等

青推協卓球大会が行われましたが、大会の結果は、来月の公民館だよりに掲載致します。

1月公民館・地区・他活動(予定含)

火曜日 いきいき百歳体操(すこやかクラブ)

随時 やまざくら練習・ふれあいサロン

1日(月) 元旦

1日(月) 令和6年能登半島地震発生

2日(火) お日待ち

4日(木) 新春書初め大会

7日(日) とんど焼き

7日(日) 新温泉町 二十歳のつどい

9日(火) 小・中・高 始業式

14日(日) 念仏講・数珠繰り

21日(日) 御火浦青推協卓球大会

28日(日) 宮こもり会計報告

2月公民館・各団体活動(予定)

いきいき百歳体操(すこやかクラブ)

随時 やまざくら練習・ふれあいサロン

3日(金) 節分

14日(木) 東小 授業参観

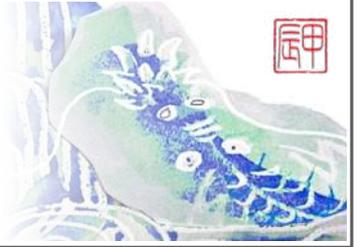
赤崎地区公民館だより

1月号



あかさき

題字 山基洞宗



歳時記



▶二十四節気：大寒 だいかん 1月20日～2月3日頃

一年でいちばん寒さが厳しくなるころ。冬の最後の二十四節気。でも少しずつ春の兆しも。

- ❄️ 1月20日～1月24日頃 欵冬華(ふきのはなさく)
凍てついた地面に落の花が咲き始める頃。
- ❄️ 1月25日～1月29日頃 水沢腹堅(さわみずこおりつめる)
沢の水が氷となり厚く張りつめる頃。この時期氷点下に達する地域も。
- ❄️ 1月30日～2月3日頃 鶏始乳(にわとりはじめてとやにつく)
春の気を感じ、自然に飼う鶏が、たくさん卵を産み始める季節。



▶二十四節気：立春 りっしゅん 2月4日～2月18日頃

一年のはじまりは立春から。梅の花が咲き始め、徐々に暖くなり、春の兆しが見られる頃。

- 🌸 2月4日～2月8日頃 東風解凍(はるかぜこおりをとく)
暖かい春の風が、冬の間張りつめていた氷を解かし始めるころ。
- 🌸 2月9日～2月13日頃 黄鶯睨腕(うぐいすなく)
その年の一番初めに聞くウグイスの声を「初音(はつね)」という。
- 🌸 2月14日～2月18日頃 魚上氷(うおこおりをいずる)
春の暖かさで湖や川の氷が割れ、魚が氷の上に跳ね上がる頃。



地域の行事

1月12日 東小6年 地域学習「和田の麒麟獅子について」講師：田中利明



昨年の年末、浜坂東小学校の山崎校長先生から、「和田の麒麟獅子についての学習を行いたい」とお話をいただき、和田麒麟獅子保存会会長の田中利明さんにお話をつなぎました。当日は、同じく保存会の岸本悟さんと共に準備をしてくださいました。お仕事の合間を縫って、多くの資料を準備されて、鳥取・但馬の麒麟獅子の写真が全て集められた麒麟の町のパネル、獅子頭と獅子舞に使う小道具なども、生徒たちに実際に触って見てもらいました。昔と違い、お祭りの行き来が制限されるようになって久しいためか、間近で見たことのない、ましてや触ったこともない生徒たちの目が輝きます。麒麟の町のパネルは、小学校に差し上げたようです。もし機会があれば、あちこちの麒麟獅子が実際に踊っているところをぜひ見に行き、頭を噛んでいただきましょう！

各地の正月行事

▶ 1月14日・16日 田井・指杭の数珠くり・赤崎小正月ぼた餅作り



指杭と田井では恒例の数珠くりを行いました。田井では、鐘つき役の田中則夫さんの代わりに、写真撮影に駆り出された和尚さんが鐘撞き役を仰せつかったのですが、和尚は参加したことがなく、ちょっと面白い調子の数珠くりになったそうです。今年は人がたくさん集まって、賑やかに行なったそうです。来年もまた、よろしくお願いたします。赤崎ではサロンの新年会も兼ねて、小正月をお祝いしました。小正月には小豆を食べる風習があるので、ぼた餅ときな粉餅を皆で作りました。お正月から大きな地震がありました。どうか一年無事でありますようにと祈ります。

＊もっと知りたい災害と防災＊冬季特別号

防災 特別寄稿：田中茂信 「ふるさとの防災について考える」 第4回

▶ 支援が届きにくい大災害 —能登に学び備えよう—

皆様、新年おめでとうございます。

今年は元日から衝撃的なニュースで始まりました。前号で「大雨と土砂災害」について予告をしていたのですが、急遽、地震関連の話題を紹介しします。連日の新聞記事で地震により多くの建物が倒壊したことが報道されています。石川県の家屋被害（全半壊、一部破損含む）は1月14日時点で、12,432棟で珠洲市や輪島市は把握できていないという状況（読売新聞15日朝刊）。この家屋倒壊で圧死が多くなっています。京都大学防災研究所では災害ごとに調査報告をまとめており、今回の災害についても速報を公開しています。現地の写真もたくさん紹介されています。その中で、建物被害については境有紀教授の資料にわかりやすく説明されています。加速度応答スペクトルの周期1～2秒の値が大きいほど建物の大きな被害を引き起こすことがわかっており、この値が0.5Gくらいから被害が始め、1Gを超えるとかなりな被害が出るということです。図1に過去の大きな地震との比較を示します。この地震による穴水での1～2秒の加速度応答スペクトルは1995年に発生した兵庫県南部地震によるJR鷹取でのもの匹敵することがわかります。

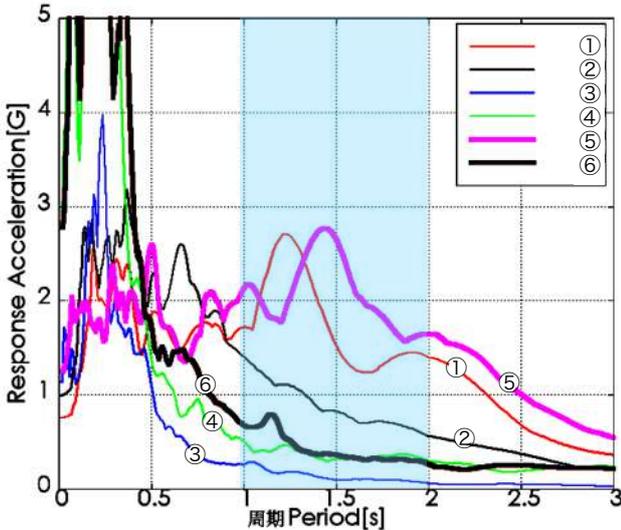


図1 過去の地震の加速度応答スペクトルの比較

- ①兵庫県南部地震JR鷹取 ②新潟県中越JMA小千谷 ③三陸南JMA大船渡
- ④東北地方太平洋沖地震K-NET築館(栗原市震度計) ⑤K-NET穴水
- ⑥K-NET富来

阪神淡路大震災では住家被害（全半壊、一部破損含む）は約64万棟で6千4百人余りの人が亡くなっていますが、生き残った人もたくさんいます。何が生死を分けたのでしょうか？井宮メモ（当時北淡診療所の井宮雅宏医師が淡路島北淡町の3地区847世帯において地震に伴う死傷者の発生状況に関する調査を行い、24死亡例と9生存例を記したもの）には死者発生状況及び類似状況で紙一重で死を免れた状況がスケッチとメモで書かれています。死因が圧迫によるものなどの一般的な原因ではなく、建物の中で何によってどういうふうに圧迫されたのかが示されています。生存例では倒壊家屋の中で家具などによってできた少しの空間によって助かったことが示されています（図2）。24例を総括した結果、家屋破壊に伴う加害要因（落下・転倒部材等）は表1のとおりであり、半数が梁に関するものです。能登半島での震度7の地震を踏まえ、我が家の状況をもう一度見直してみませんか？

井宮メモを紹介しましたが、家具の配置が耐震対策より重要だと主張しているのではありません。耐震対策について内閣府の防災情報からは是非読んでほしい資料を最後に紹介しておきますので、是非一読ください。「なぜ、住宅の耐震化が進まないのか？」を述べている目黒教授は自然災害学会の前会長であり、私も同学会でお世話になりました。耐震対策を進めるため制度的な側面にも立ち入って述べておられます。

図2 生存例のスケッチ

氏名	年齢 69	男・女
住所 / ソマ	木造・鉄筋	築 50 年位
2階建ての / 階で被災	活動時・就寝時	
発見した人		
発見時刻	時 分	日 月 年
状況	就寝中、右側がTVと ストアと天井との間 のスペースにたかま。	
	↓ 天井の破損	

表1 家屋破壊に伴う加害要因

梁			(小屋組, 床)材		壁	
梁のみ	梁+壁	梁+家具	小屋組材 (1階建)	床材 (2階建)	壁のみ	壁+家具
5件	2件	5件	5件	4件	2件	1件
12件 (50%)			9件 (38%)		3件 (13%)	

<参考文献・関連情報>

■ 京都大学防災研究所災害調査報告
https://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/disaster_report/#20148

表1・図2 > ■ 井宮雅宏、太田裕(1999)：1995年兵庫県南部地震時の死者発生状況のスケッチ事例—淡路島北淡町一、東濃地震科学研究所報告 第2号、pp. 24-45.

<あわせて読みたい資料> (内閣府防災情報) 特集

■ なぜ、住宅の耐震化が進まないのか？(東京大学目黒公郎教授)
https://www.bousai.go.jp/kohou/kouhoubousai/h21/03/special_04.html

■ 耐震補強方法の例
<https://www.bousai.go.jp/kohou/oshirase/h15/pdf/sankou7.pdf>

＊もっと知りたい災害と防災＊冬季特別号

防災 特別寄稿：田中茂信 「ふるさとの防災について考える」 第4回

この度の地震では揺れだけではなく、津波や地殻変動、土砂崩れ、液状化なども発生しています。土砂崩れや液状化は考えている場所の揺れと関係があり、震源から遠く離れると影響は小さくなりますが、津波は発生した場所から伝播してきますので沿岸部は注意する必要があります。東北地方太平洋沖地震の際の津波の波源域は南北に細長く本州の太平洋岸では大きな津波が来襲しましたが、これに比べ北海道では小さい津波となりました。また、海域の海底地形によって津波が収斂して高くなったりすることもあります。風で起こる波に比べて周期が非常に長く、岬で遮蔽されていると思われる所にも容易に回り込んでいきます。他の地区の海岸を訪れている時に地震を感じたら津波にも要注意です。津波については第1回と2回で少し触れましたが、津波常襲地域である三陸地方には、「津波てんでんこ」という教えがあります。「てんでんこ」とは「てんでに」ということで、津波の時はたとえ親や兄弟でもかまわず早く逃げろという意味です。各自が素早く避難すればみんなが助かることにつながります。でも、これを実践するには、津波の時に逃げる場所などの情報を前もって家族の中で共有しておく必要があります。非情なようですが、先人の避難計画の知恵です。助かるものがないからなければより多くの人々が犠牲となる。この繰り返しがこの教えのもとになっていると思います。

今回の輪島の惨状に触れ、以前、大学の自然災害科学の講義で紹介されていた輪島の段駄羅（だんだら）をふと思い出しました。一例として、次のようなものがあります。文字で書くと面白さが伝わり難いですが、聞くと面白さが伝わる言葉遊びです。

ノトジシン ヨキシナカッタ アサイチデ

五七五ですが、全体を通すと意味があるようで無いようで何かおかしいです。

前段の五七は「能登地震 予期しなかった」であり、七を再利用して後段の七五は「良き品買った 朝市で」

-  ■ 段駄羅(だんだら) Wikipedia
-  ■ 津波てんでんこ Wikipedia

能登半島には輪島塗や珪藻土七輪、魚醤の一つである「いしる」など一般にあまり知られていない文化があります。道路や鉄道がない時代の地理的条件は能登半島も新温泉町も似ています。日本海に面し、湿度が高く、山が海まで迫る積雪地域です。似たような環境条件から、ニュースで報道されていないもっとも厳しい状況にある集落を想像し、大災害時に何が起きてどう対処すればいいのか、そのためには普段からどういう準備をしておく必要があるのか、テレビや新聞記事に接するたびに考えています。一刻も早い復旧・復興を願うばかりです。



営業再開する。クラウドファンディングを始めた。再開に向けて動き始めた。見通せない。いろいろだけど、ずっと応援します。

 令和6年（2024年）能登半島地震に係る災害義援金の受付

石川県令和6年能登半島地震災害義援金	北國銀行 県庁支店	普通預金28593
--------------------	-----------	-----------

東小1.17追悼集会・講話「ふるさとの防災について」講師：田中茂信



毎年毎シーズン何かしらの災害が起こる中、コミュニティの中心であり、避難所として指定されている公民館の役割が年々重要となっています。そこで、長年に渡り、国の機関で災害・防災を研究されてきた田井の田中茂信さんに、公民館だよりに掲載する記事をお願いしました。令和5年10月号から「ふるさとの防災について考える」と題して連載を始めましたが、各地の調査をする中で、すでに被災地でも災害の記録が少なく、危機感が薄れていることに気付かされました。今回、調査に協力してくださった東小学校の校長先生からお話をいただき、若い人たちに向けて、過去の地域の災害や、防災の重要性についてお話しして頂くことになりました。

公民館同様、学校は避難所となります。東小学校は福祉避難所の機能も兼ね備えていると聞き、そこに毎日通う、地域の生徒たちの果たせる役割は、とても大きいのではないかと考えました。先日ニュースで、阪神淡路大震災時や、今年の能登地震の珠洲市で、生徒が作った「ひなん所新聞」の話題が取り上げられていました。手書きの新聞作りは、生徒たちも楽しいでしょうし、暗くてギスギスしがちな避難所での暮らしに、温かい空気をもたらしていることでしょうか。記事のリンクとQRコードを貼っておきます。

 ■ 避難所で配られた子どもたちの手作り新聞が伝える共助の心
<https://www3.nhk.or.jp/lnews/kobe/20240116/2020024251.html>

 ■ おいしかった炊き出しは？子供たちの手書き新聞に避難所ほっこり
<https://mainichi.jp/articles/20240110/k00/00m/040/038000c>

届け.jp




#能登町
#珠州市
#輪島市
#穴水町
#志賀町

#能登の障害者に届け

2024年元日に発生した能登半島地震により、多くの障害者や高齢者も被災しました。食料や水など、支援物資が続々と現地に届けられています。でも、車いす/携帯筆談機/床ずれ防止シート/補聴器用電池など、当事者の生活に欠かせない物資は、まだまだ届けていません。一律の支援では救えない人たちがいます。支援がいつも後回しになる災害弱者のみならず、だから私たちは、「#能登の障害者に届け」を始めます。



子どもたちに平和と未来を 特定非営利活動法人 (認定NPO法人)

パレスチナ子どものキャンペーン



ガザ緊急支援



ウクライナ緊急支援のお願い

— いま、私たちができることをウクライナの人々のために。



小さなあの子が、戦闘から逃れ故郷を後にする。
小さかったあの子が、前線に行く。
いま、ウクライナと周辺国で緊急に必要とされている支援とは。




日	月	火	水	木	金	土
28日 ●原単雪だるまづくり体験(牧公) 大安 旧暦12月18日	29日 赤口 旧暦12月19日	30日 田井いきゞ百歳体操 先勝 旧暦12月20日	31日 赤崎いきゞ百歳体操 友引 旧暦12月21日	1日 ●宇都野学園 定例講座(多日) 先負 旧暦12月22日	2日 仏滅 旧暦12月23日	3日 ●スキー教室(牧公) 大安 節分 旧暦12月24日 下弦
<h1>2月カレンダー</h1>						
4日 ●牧場公園雪まつり(牧公) 赤口 立春 旧暦12月25日	5日 先勝 旧暦12月26日	6日 田井いきゞ百歳体操 友引 旧暦12月27日	7日 ●人権相談日(町セ・文化会館) 赤崎いきゞ百歳体操 ●浜坂中入学説明会 先負 旧暦12月28日	8日 仏滅 旧暦12月29日	9日 ●浜坂北小 スキー教室 ●浜坂東小 入学説明会 大安 旧暦12月30日	10日 ●かまくら遊び・雪上競技 体験(上山) ●スキー教室(牧公) 先勝 朔(新月) ●6:00 旧暦1月1日
11日 建国記念の日 ●かんじきハイキング(上山) ●ガイド養成講座(上山) ●井土・竹田 面沼神社茗荷祭 友引	12日 建国記念の日 振替休日 先負	13日 田井いきゞ百歳体操 ●浜坂東小 参観日 仏滅	14日 赤崎いきゞ百歳体操 大安	15日 ●宇都野学園修了式・閉講式(多日) ●浜坂北小・照来小入学説明会 赤口	16日 ●浜坂認定こども園参観日 先勝	17日 ●スキー教室(牧公) 友引 上弦
18日 ●町民卓球大会(健公) 先負	19日 仏滅 雨水	20日 田井いきゞ百歳体操 ●浜坂北小 参観日 大安	21日 赤崎いきゞ百歳体操 ●浜坂認定こども園入園説明会 赤口	22日 公民館だより発行 先勝	23日 天皇誕生日 友引	24日 先負 望(満月)
25日 仏滅	26日 ●いい風呂の日(ゆ〜らく館) 大安	27日 田井いきゞ百歳体操 赤口	28日 赤崎いきゞ百歳体操 ●浜坂高校卒業式 先勝	29日 友引	1日 ●春季全国火災予防 運動 ~3/7 先負	2日 (福富橋~岸田川河口) ●岸田川クリーン作戦 仏滅

▼移動図書館 第4水曜
和田 14:25~14:40 赤崎 14:50~15:05
田井 15:50~16:05 指杭 16:10~16:25

赤崎地区公民館HP <http://akasaki.strikingly.com/>



赤崎地区公民館へのお問い合わせ
☎669-6714 兵庫県美方郡新温泉町赤崎631番地
☎(0796)82-3678 公民館長 二階堂 寿江(にかいどうとしえ)



FAX (0796)82-5563
電話(携帯) 090 8233 0843
Mail toshienikaido@icloud.com
メールアドレスQRコード➡



久斗山地区公民館だより



令和6年
1月号

25日発行

久斗山地区公民館

【ご挨拶】 年末の雪も消えて穏やかな年明けかと思いきや、1月1日午後4時10分、能登半島を大きな地震が襲いました。輪島市など日本海に面した多くの市町村に、地震だけでなく、津波による甚大な被害が出ました。道路が寸断され、すぐに救助や被災者への救援物資が届かない地方の現状をテレビのニュースで見るにつけ、とても人ごとではないと心が痛みました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。さて、暖冬の予報は見事に当たりました。今月になっても雪が降りません。雪かきしなくて助かりますが、雪を楽しむイベントができず、スキー場も困ってます。一度にドカ雪は嫌ですが、もう少し降って欲しい。

【とんど、とんど～炎よ燃えろ！】 「とんど焼き」の起源は古く、平安時代の左義長という行事が始まりという説があります。小正月の15日に空へ帰る年神さんをお見送りするため正月飾りを燃やし、無業息災や五穀豊穡を祈願します。久斗山も以前は15日でしたが、何時からか7日の朝に行なわれるようになりました。年々、正月飾りも減ってきています。



今年は積雪は無かったものの、冷たい曇る生憎の天気でした(2024年1月7日)。

【数珠くいなんまいだ～災いを張り飛ばせ～】

16日、午後、ふれあいセンターにお年寄りや地区の人と子供ら、21人が集まり、「数珠くり」の行事が開催されました。みんなが輪になって座り、長さ8m以上ある大数珠を、叩く鐘の音に合わせて回します。その時に「じゅずくり、なんまいだ～」と唱え、肩がくると足や腰など体の痛い場所に当てて、無病息災をお願いします。以前は子供らだけで地区の家々を回っていましたが、子供が少なくなったことと、小正月のこの時期は雪が多くて子供らだけでは危険ということで、近年は交流も兼ねて集まって行なうようになりました。この風習がいつの頃から始まったのか判りませんが、お大師講などに関連があるようで、昔は宗教色が強く、宗派の異なる家の子は行事に加えてもらえませんでした。町内の他の地区でも行なわれていたようですが、今では三尾など、数地区しか残っていません。数珠繰りの途中の休憩で甘酒やお菓子が振る舞われ、最後はビンゴゲームをして賞品をもらい、みんな大喜びでした。



みんな輪になって大数珠を回す



休憩に甘酒をいただく



最初は緊張してた子供も、楽しくなってきた

最後はビンゴゲームの賞品をもらう

久斗地区公民館だより

令和6年

1

月号



発行 久斗地区公民館

KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN

辰 年

令和6年が始まりました。今年は「辰年」ですが、どのような年になるのでしょうか。「辰」は十二支の中では唯一架空の生き物、龍を意味します。龍は、竜巻や雷などの自然現象を起こす大自然の躍動を象徴するものであり、植物の成長に欠かせない水をつかさどる神としてあがめられてきました。また、辰年には物事が目に見えて大きく動き、変わっていく年でもあり、良くも悪くも予想外の変化が起こる一年になることが予想されます。新年早々に大地震が発生しており心苦しくもありますが、皆様が穏やかに過ごせる年であることを願っています。



今年も体を動かそう！



キッズ体操（1月13日） ストレッチ教室（1月15日）

幼児期に運動習慣を身に付けると、身体の諸機能の発達が促されることで、健康的な生活習慣の形成に役立つと言われています。

また、大人になって体を動かす機会が少なくなると、体の中心となる部分「体幹」が固まって姿勢の悪さや歪みが起こりやすくなり、疲れが抜けない体になってしまうようです。今年も、定期的に体を動かしほぐして軽やかに動ける体を保ちましょう。

季節を楽しむ会

1月7日（日）アトリエあとな（刈田）周辺で「七草」を探して観察しセリ、ゴギョウ、ハコベラ、スズナ、スズシロ、ヨモギを採取しました。

採取した野草は、おにぎりやみそ汁の具にいただきました。春の香りがしてとても美味しかったです。



二十歳のつどい

新温泉町の「二十歳のつどい」が1月7日（日）に夢ホールで開催され、対象者153名のうち119名が出席しました。華やかな振袖やスーツ姿に、清々しくしっかりした大人の雰囲気を感じました。町長を始め来賓の方々の方々の挨拶には、二十歳の皆さんの活躍がふるさと新温泉町の発展につながることを期待する想いが込められ、二十歳の代表からも、胸を張って自分の人生を誇れる大人へと成長していく決意が述べられました。その後、門出を祝って麒麟獅子舞が披露され会場はお祝いムードに包まれました。



「スポーツクラブ21 くとだに」からのお知らせ



「スポーツクラブ21 くとだに」では、くとだに住民や浜坂東小学校区民、及びその住民の関わっている様々な健康増進、ふれあい事業につながる行事を全ての年齢に対し応援（助成）します。

なお、申請が必要になりますので詳しくは、各地区の区長さんか事務局（浜田直子）までお気軽にお尋ねください。

☆お問い合わせ先☆

スポーツクラブ21 くとだに事務局（浜田直子）

▷新温泉町対田 283-1 TEL/EAX 0796-82-2962

公民館事業のご案内

◇馬頭琴演奏鑑賞会・・・・・・・・・・

モンゴルの民族楽器・馬頭琴の力強くも優しい音色をお楽しみ下さい。奏でる音楽は、聴く者を悠久の時代に誘います。

日 時 2月13日（火）10：30～11：50

場 所 浜坂東小学校 1F 多目的ホール

演 奏 馬頭琴（弦楽器）、ホーミー（喉歌）等

演奏者 劉偉さん(内モンゴル)、海峰さん(内モンゴル)

参加者 浜坂東小学校児童・先生、地域住民 参加費 無料



馬頭琴（弦楽器）



モンゴルの擦弦楽器で胡弓の一種です。弦は二本で弓・弦ともに馬の毛を用い、長い棹さおの先に馬頭の装飾があります。

モンゴル民話の「スーホの白い馬」にでてきます。

ホーミー（喉歌）

一般に緊張した喉から発せられる笛のような独特の声を表します。声帯を振動させながら気管や口腔で共鳴させ、同時に二つの音声（時には三つの音声）を発する技巧です。

アルタイ山脈周辺民族に伝わる喉歌と呼ばれる歌唱法です。

◇ストレッチ教室（久谷）

リラックスしながら無理のないよう徐々に体をほぐし、軽やかに動ける体を目指しましょう。

日 時 2月19日（月）9：30～10：30

場 所 久谷民族芸能伝承館 2F 和室

講 師 阿瀬宏太（柔道整復師）

◆木工クラフト教室

電動糸ノコなど工具の使い方やクラフト作りを学びながら、自然や文化などの雑談を楽しみます。

日 時 2月20日（火）10：00～11：30

場 所 アトリエあとな（対田 283）

講 師 浜田昭文 参加料 1000 円

◇キッズ体操

就学前の子どもを対象に、運動用具を使い遊び感覚で幼児期に必要な運動能力を身につけます。

日 時 2月17日（土）10：00～11：00

場 所 浜坂東小学校体育館・ミーティングルーム

講 師 竹田紗和子 対 象 親子

お 願 い



公民館事業では公民館だよりやフェイスブックに掲載する写真を撮影させていただきます。参加者の皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

久斗地区公民館連絡先

〒669-6728 新温泉町対田 283-1（浜田）TEL/FAX 0796-82-2962

e-mail : kuto_tiku@yahoo.co.jp



久斗地区公民館

おおば地区

公民館だより

令和6年1月号

能登半島でマグニチュード 7.6 の大地震がありました

令和6年が何事もなく、平穩に明けたと思っていました。ところが、1日午後4:10分、いきなりテレビに地震警報が出ました。震源地は能登半島。すぐに大津波警報が出ました。それ以後、アナウンサーの大絶叫(津波が来ます 今すぐ高台へ逃げて)がテレビで放映され続けました。

我が兵庫県北部にも大津波警報が出て、浜坂地区の多くの方々が浜坂中学校、多目的ホールへ避難しました。幸いにもこの地域には被害はありませんでした。

能登半島では甚大な被害となり、3週間たった今でも、大規模な停電、断水等があり復興へのめどは大変難しそうです。テレビで放映される倒壊した家、そして4mも隆起した海岸、海水のない港、ぐちゃぐちゃになった道路、改めて地震の怖さを知りました。

能登半島で亡くなられた方々、そして被災者の皆様方に心より哀悼の誠を捧げお見舞い申し上げます。

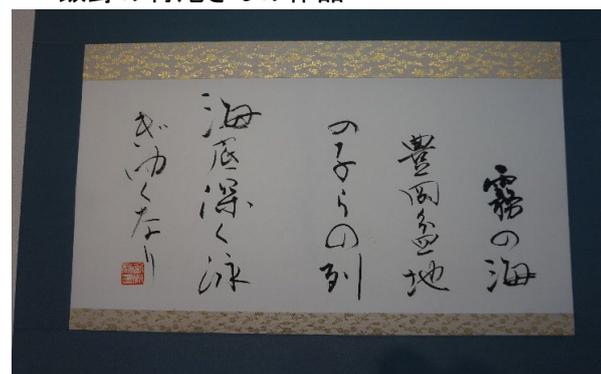
公民館長 小谷 明

1月6日～24日まで 第14回 書のまち 町民交流書道展

今年も新温泉町在住の書道を志している方々の作品展が以命亭で有りました。今回、第14回の作品展には 14名(内 高校生 3名)の方々が出展されています。作品では城北高校の3名の方々の元気一杯の作品もあり。会派を超えた作品は目を引き、心に残る作品展であったとおもいます。



飯野の村尾さんの作品



浜坂の西村さんの作品



田君の小谷(公民館長)の作品



高校生の作品

令和6年1月の公民館活動報告

書道教室	和紙折り紙教室
1月13日(土) 参加者は5名 1月20(土) 参加者は8名	1月17日(水) 参加者は 5名
メディカル・ヨガ教室(第1教室)	メディカル・ヨガ教室(第2教室)
1月10日(水) 参加者は7名	1月11日(木) 参加者は9名
オカリナグループ(Loveグース)	
1月11日(木) 参加者は5名 1月18日(木) 参加者は5名	和紙ちぎり絵教室は中止 カラオケ教室は中止

令和 6年 2月の 公民館事業計画

書道教室	和紙ちぎり絵教室
期 日 2月3日(土)、17日(土) 時 間 午前 9:00~ 場 所 三谷コミュニティーセンター	期 日 2月7日(水)、21日(水) 時 間 午後 1:30~ 場 所 三谷コミュニティーセンター
メディカル・ヨガ教室(第1教室)	メディカル・ヨガ教室(第2教室)
期 日 2月14日(水) 時 間 午後 7:30~ 場 所 新市ふれあいセンター	期 日 2月8日(木) 時 間 午後 7:30~ 場 所 浜坂南小学校
和紙折り紙教室	カラオケ教室
期 日 2月21日(水) 時 間 午後 1:30~ 場 所 三谷コミュニティーセンター	期 日 2月15日(木) 時 間 午後 7:00~ 場 所 二日市ふれあいセンター
オカリナグループ(Loveグース)	
期 日 2月8日(木) 時 間 午後 1:30~ (午後 3:30~南小学校でオカリナ) 場 所 三谷コミュニティーセンターと南小	

1

January

諸寄

Moroyose-chiku-kouminkan

発行
第332号
令和6年1月25日
諸寄地区公民館



ご家族お揃いで輝かしい新年を

お迎えのことと思います。

本年が皆様にとりまして

素晴らしい一年でありますよう

お祈り申し上げます。

令和6年1月 諸寄地区公民館長



令和6年 初春の祈り 初詣 とんど。



1月1日八坂神社と社務所には年明けと同時に多くの参拝客が訪れ、今年一年の無病息災や家内安全、商売繁盛、村内安寧を祈願しました。(上の写真は社務所参拝の様子)

1月7日早朝よりお飾りさんや御神札、御守お飾りなどをお焚き上げ、感謝と一年の無病息災を祈願しました。(写真右4枚 各町内とんど焼き)



[7日午前7~8時頃各町内 とんど焼き 風景]

「西小学校 子ども教室」今年も開催します!

令和2年10月から始まった子ども教室は今年で4年目を迎えます。

テーマ 未来に向け、子どもたちが、自主的に学ぶ姿勢をはぐくむ
内容 学習支援（日々の学習の習慣づけや学力の定着・向上を図る）
「自主的な学びの場」と「安全安心な居場所」を確保する取組
公民館だよりで 次月の日程をお知らせいたします。

今年も月4回（浜坂・居組・東小・諸寄）を予定しています。

各場所で 午前8時30分より10時の予定です。

西小校区は（センター集会室で）4か所どこでも参加できます

新規参加者は各学校に申し込み下さい



1月の山吹会・アロハフラ教室 開催しました。参加者募集中です!



毎月第(1・3)土曜日 午後1時30分～

場所：集落センター集会室・和室

講師：伊藤 明美さん 現在9名で活動中

毎月第1・第3土曜日の午後1時30分から、集会室で行っています。身体を動かすと脳が活性化します。新しい方募集中です。

毎月第2土曜日 午後1時30分～

場所：集落センター集会室・和室

代表：桶本 千鶴さん

毎月第2土曜日の午後1時30分から、集会室で行っています。4名と浜坂地域からの方と合同でも行っています。

12/28 令和5年最後の 生け花教室開催しました。

今回はお正月に合わせ最終木曜日(12/28)午後1時30分から集会室において、8名の参加で開催しました。

お正月の玄関に似合う大王松、シンピジューム(ピンク)、千両、銀竹、カーネーション、これらを活けると素晴らしい正月飾りに生まれ変わります。皆さんのお家の玄関や床の間も一段と引き立っていることでしょう。

センターの玄関にも先生の作品を飾っています。新たに生け花をしてみたいと思っている方、体験でもいいです、一度覗いてみませんか! お待ちしています。

080-4692-4441 前田まで!



「諸寄地区青推協からのお知らせ」

2月25日・グラウンドゴルフ大会を開催します。

2月10日までに申し込み下さい。(準備都合上)
 センター掲示板前に記入、前田か青推協会長まで
 前田 080-4692-4441 松下智一 080-1432-7405
 競技終了後は集計後、集會室において表彰式
 子ども中心にたくさんの飛び賞もゲットしてね！
 公民館運営委員・青推協(小・中)委員 9時集合



と き：2月25日(日) 午前9時30分より
と ころ：集落センターグラウンド
 雨天時は体育館で (グリーンシート敷)
講 師：公民館 GG ゴルフのメンバーの皆さん
 大人も子どもも一緒になって頑張りましょう
表彰式 1~5位として飛び賞もたくさん用意
 ホールインワン賞(大人、子ども共に)
今回は飲食なし、全員に参加賞ありますよ！

今年も「カラオケ教室」開催します。



と き：2月26日(月) 1時30分~
と ころ：集落センター 集會室
参加費：500円 (毎月第4月曜)
講 師：中井春己先生

グラウンドゴルフ交友会 令和5年度納会開催しました。

年間最多殿堂入り賞
 1位 74回 前田 重彰
 2位 61回 門脇 修
 3位 26回 坂本智津子
 4位 19回 三谷恵美子
 5位 16回 小谷 泰生

年間ホールインワン賞
 1位 86回 門脇 修
 2位 66回 坂本智津子
 3位 59回 前田 重彰
 4位 56回 三谷恵美子
 5位 54回 小谷 泰生



1/20(土)研修室において GG 交友会の納会を開催しました。(12名) 門脇代表より決算報告・5年度の各賞の発表と表彰式があり、和気あいあいに勧められ閉会しました 年間成績は左記の通りです。私たちとグラウンドゴルフ楽しみたい方も募集中！お待ちしております。体験教室あればイイなという方。前田迄

8ホール中3回インワン達成賞
 三谷恵美子 6/17 鶴田代志乃 8/1 山根喜代子
 9/14 3ゲーム中インワン5回達成賞は今回ナシ

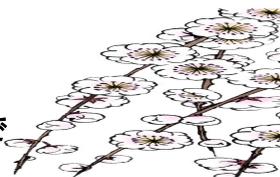
8ホール中オール2達成賞
 三谷恵美子 7/11
 前田 重彰 4/20 他5回



2月の公民館講座のご案内



- カラオケ教室 26(月)13:30～集会室
- 青推協グラウンドゴルフ大会 25(日) 9:30～雨天時 体育館で!
- 西小子ども教室 24(土)8:30～集会室
- つまみ細工教室 3月に予定しています。2月の公民館だよりでお知らせいたします。



その他・自主活動の教室

- グラウンドゴルフ (毎週 火・木・土・日)9時～
- 習字教室 (毎週土)15:00～研修室
- 雪浜吟詠会 (毎週火)13:30～研修室
- 山吹会 3・17(土)13:30～集会室
- アロハフラ 10(第2土曜)13:30～集会室

新年度から、取り組んでみたいことがありましたらドシドシ意見をお聞かせ下さい。



諸寄スケッチ

令和6年度町こども会年賀はがきコンクール展!



諸寄と釜屋の人口と世帯数

	前月比	1月1日比
男	515名 (0名)	(△7名)
女	564名 (0名)	(△7名)
合計	1,079名(0名)	(△14名)
世帯数	492世帯(1世帯)	(7世帯)

※ △は減

【令和6年1月1日】

西小校区年賀はがき展の作品

ひとつなみ

少し遅れましたが、新年あけましておめでとうございます。区民の皆さまには、ご家族おそろいで輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年も公民館活動に更なるご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2024年元旦16時20分頃の地震、久しぶりの大揺れにビックリしましたネ!その後の津波情報、そして新温泉地域には、避難指示が発令されました。津波での避難は、ほとんどの方は経験ないですよ。皆さんも高い所に移動、駅やお寺、城山、八坂神社下、集落センター、奥町上流地域へと、釜屋は旧国道と、大変な正月になりました。

香美町の避難区域は(海岸部)新温泉町(全域に)を含め各自治体で避難区域に差がありました。今後の課題として、町、各町内共に考えさせられる地震でもありました。

15日現在午後2時時点石川県で連絡の取れない安否不明者22人。死者数は自治体別に、珠洲市99人、輪島市88人、穴水町20人、能登町7人、七尾市5人、志賀町2人、羽咋市1人(計222人)まだまだ増え続きそうです。謹んでお悔やみ申し上げます。

コロナやインフルエンザも同時流行期、新温泉町でも微増傾向です。1月に引き続き2月も寒い季節はまだまだ続きます、風邪など引かれないう、元気にお過ごしください。



居組 IGUMI

No . 4 3 4
R 6. 1. 25
居組地区公民館

大寒

穏やかな新年を迎えました

12月に一度積雪がありましたが、年末から例年になく穏やかな天候が続いています。このまま春になって、農作物や自然、生活に影響が出なければよいのですが。

正月は天候にも恵まれ、多くの皆さんが大歳神社に初詣に参拝し、今年1年の厄払いや無病息災などを願っていました。皆さんにとっても今年がいい年になるよう願っています。



今年、新年早々能登半島地震で津波などたいへんな被害が出ています。この寒い冬に避難を強いられ、ライフラインは断絶したような状況で、能登半島はたいへんな生活を強いられています。当日は当地でも津波警報が出され、七坂や居組駅、大歳神社など高いところへ避難した区民が多くいました。中には当地を通りかかった車なども避難していたようです。また、居組地区公民館が避難所として開設され、約20名の区民が避難されました。今までは訓練でしたが、初めての実践となりました。今回は、幸い大きな影響もなく注意報に変わりましたが、いつ当地にも大きな災害が起こるかわかりません。常に避難グッズや心の準備をしておきましょう。

今年、新年早々能登半島地震で津波などたいへんな被害が出ています。この寒い冬に避難を強いられ、ライフラインは断絶したような状況で、能登半島はたいへんな生活を強いられています。当日は当地でも津波警報が出され、七坂や居組駅、大歳神社など高いところへ避難した区民が多くいました。中には当地を通りかかった車なども避難していたようです。また、居組地区公民館が避難所として開設され、約20名の区民が避難されました。今までは訓練でしたが、初めての実践となりました。今回は、幸い大きな影響もなく注意報に変わりましたが、いつ当地にも大きな災害が起こるかわかりません。常に避難グッズや心の準備をしておきましょう。

今年、新年早々能登半島地震で津波などたいへんな被害が出ています。この寒い冬に避難を強いられ、ライフラインは断絶したような状況で、能登半島はたいへんな生活を強いられています。当日は当地でも津波警報が出され、七坂や居組駅、大歳神社など高いところへ避難した区民が多くいました。中には当地を通りかかった車なども避難していたようです。また、居組地区公民館が避難所として開設され、約20名の区民が避難されました。今までは訓練でしたが、初めての実践となりました。今回は、幸い大きな影響もなく注意報に変わりましたが、いつ当地にも大きな災害が起こるかわかりません。常に避難グッズや心の準備をしておきましょう。

今年、新年早々能登半島地震で津波などたいへんな被害が出ています。この寒い冬に避難を強いられ、ライフラインは断絶したような状況で、能登半島はたいへんな生活を強いられています。当日は当地でも津波警報が出され、七坂や居組駅、大歳神社など高いところへ避難した区民が多くいました。中には当地を通りかかった車なども避難していたようです。また、居組地区公民館が避難所として開設され、約20名の区民が避難されました。今までは訓練でしたが、初めての実践となりました。今回は、幸い大きな影響もなく注意報に変わりましたが、いつ当地にも大きな災害が起こるかわかりません。常に避難グッズや心の準備をしておきましょう。

今年、新年早々能登半島地震で津波などたいへんな被害が出ています。この寒い冬に避難を強いられ、ライフラインは断絶したような状況で、能登半島はたいへんな生活を強いられています。当日は当地でも津波警報が出され、七坂や居組駅、大歳神社など高いところへ避難した区民が多くいました。中には当地を通りかかった車なども避難していたようです。また、居組地区公民館が避難所として開設され、約20名の区民が避難されました。今までは訓練でしたが、初めての実践となりました。今回は、幸い大きな影響もなく注意報に変わりましたが、いつ当地にも大きな災害が起こるかわかりません。常に避難グッズや心の準備をしておきましょう。



新温泉町二十歳のつどい開催

1月7日(日)に夢ホールで「新温泉町二十歳のつどい」が開催されました。成人年齢の改正により、二十歳のつどいとなって2年目ですが、対象者は153名で約120名の参加があり、参加者には楽しい式典、交流の場となりました。

居組の関係では、塩川大稀さん、田中千寛さん、西岡結菜さん、西垣南緒さん、松岡将大さんが参加



されました。二十歳のメッセージの一部を紹介します。

『二十歳になったぞ。公開のない人生にするよ♪健康第一』『やっと自分で料理酒とみりんが買える。一人暮らし楽しんでます』『振り返りと

挑戦で成長する』『大学で化学を勉強しています。将来は科学を使った職につきたいと思います』などそれぞれの道を歩んでいます。いつまでもふるさとを忘れないでほしいと思います。

町民交流書道展開催

町内の書道愛好家の作品を集めた「町民交流書道展」が浜坂先人記念館で1月6日(土)~24日(水)まで開催されました。15名から31点の出展があり、居組からは入江重勝さんが力強い作品2点を展覧されておりました。どれも素晴らしい作品が展覧されておりました。



冬場の入浴方法が大事です

寒い冬は、とくに血流に気をつけることが大切です。全身を元気にし、突然死を防ぐことができる入浴方法が紹介されています。

冬の浴室は交通事故よりも怖いようです。浴室で亡くなる高齢者の数は、交通事故で亡くなる人の約2倍。特に65歳以上の高齢者の死亡事故が多く、毎年11月から4月にかけて多く発生しているそうです。



お湯の量ですが、心臓よりも高い位置までつかってしまうと、静脈の圧よりも水圧が高くなり、血液が心臓に向かって一気に移動し、心臓が無理して働き負担がかかります。お湯からあがるとき、立ちくらみが起き、浴室で倒れてしまいます。また、湯温です。高齢者ほど熱いお湯を好む傾向にあり、皮膚の温熱感受性の劣化によるようです。ぬるめの湯温がいいようで、冬は40℃、夏は38℃に10分ほどゆっくりつかりましょう。

大歳神社宮役員改選

大歳神社宮総代の任期満了に伴い、改選選挙が実施されました。選挙結果は次のとおりで、また一部町内では宮委員も改選されました。これから2年間よろしくお願いいたします。(※は新任)

- 総代 西垣昭夫(本町) 因幡明彦(向町)
吉野松樹(川町)
- 宮委員 松井一人(向町) 倉谷信明(中島町)
入江重勝(川町) 木島為信(本町)
※田中栄治(仲町) ※入江友人(浜町)
※田邊保典(往還町) ※塩川嗣人(寺町)

子ども会年賀はがきコンクール展

1月19日(金)～22日(月)に浜坂多目的ホールで新温泉町子ども会年賀はがきコンクール展が開催されました。町内6小学校から476点の応募があり、辰年にふさわしい作品が出されました。居組子ども会では6年生の稲津瑚々さんの作品が郵便局長賞に選ばれました。



歴史の散歩道21 教育1 小学校①

開校と周年 安政5年(1858) 役谷龍尊が寺子屋を開く。明治9年(1876) 龍雲寺で始めていた学校が、9月27日設立認可され、居組小学校の創立記念日となった。同19年頃、因幡国より来村した河辺醇氏が塾を開き教育する。

明治25年(1892)4月、居組字1番屋敷に校舎開校(旧向町学校)。同41年12月、字宮の前に平屋建校舎新築。大正5年(1916)は40周年で大学芸会を開催。

大正7年(1918)4月、居組出身で篤志家の前田利一氏による新校舎が落成。体育館の傍らに篤行を讃えた記念碑が建つ。

昭和11年(1936)、60周年事業は、隣地拡張・埋立に1年を要し、翌12年改築落成。

昭和30年(1955)、記念運動会を開催し、34年 当時貴重であったテレビが寄贈された。



80周年運動会

昭和51年(1976)、創立100周年運動会と記念式典が開催された。

平成15年(2003)、小学校再編成により、閉校となり、コミュニティセンターとして地域の施設へ。

(段秀和さん記)

各町内で初会を開催

1月3日(水)に各町内でそれぞれ初会が開催されました。各組織の事業報告や計画など説明があり、それぞれ承認されたようです。また、今年の役員や担当などを決め、1年間の運営にかかわっていきます。その他意見交換も行われ、各町内から次の意見要望がありました。



- ☆町内会長から区長を互選してはどうか
 - ☆夏のふるさと祭りに盆踊りを復活してはどうか
 - ☆向町の旧国道に消雪装置を など
- 出された意見要望については、協議会で善処をお願いいたします。

童謡を歌う集いを開催します

1月31日(水)午後1時30分から地区公民館で「童謡を歌う集い」を開催いたします。講師の居組在住陰山加奈さんのピアノにあわせて、みんなが知っている懐かしい童謡



を大きな声で歌います。皆さんで声を出し、楽しい一時にしましょう。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

2月の主な行事予定

- ◎7日(水)14:55～15:10 木谷宅前
移動図書館車来所
- ◎10日(土)8:30～ 公民館
浜坂西子ども教室
- ◎15日(木)13:30～ 公民館
ポーセラーツ教室
- ◎毎週金曜日 公民館
いきいき百歳体操

居組の人口と世帯数

	前月比	前年比
男	219名(△1名)	(△7名)
女	253名(1名)	(△9名)
合計	472名(0名)	(△16名)
世帯数	227世帯(0世帯)	(△5世帯)

※ △は減

【令和6年1月1日現在】

ななむら

第103号

発行：照来地区公民館

責任者：館長

☎ 92-1738

令和6年1月1日現在

世帯数：517世帯

人口：男 645人

女 732人

計 1,377人

今年「辰年」「隆盛」の年!

照来地区の皆さま、新しい年が明けそれぞれ夢と希望をもって新年を迎えられたことと思います。本年も皆さまにとりまして、すばらしい一年でありますよう祈念申し上げます。

さて、今年2024年（令和6年）は辰年です。十干では「甲」十二支では「辰」にあたるため、「甲辰（きのえたつ）」の年となります。「甲」は「甲乙丙丁～癸」の一番目ですから、物事の始まりで、「辰」は「振るう」という文字が由来していることから、自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表していると言われています。この二つが合わさる「甲辰」は、新しいことを始めて成功する、いままで準備してきたことが形になるといった、縁起のよい年になると考えられています。

また、たつ（竜、龍）は十二支の中で唯一空想上の生き物で、権力や隆盛の象徴であることから、出世や権力に大きく関わる年といわれています。

権力というと、ロシアの文豪であるトルストイが「戦争というものは、最も卑しい罪科の多い連中が権力と名誉を奪い合う状態をいう」という名言を残しています。まさに、今、世界中で権力による醜い争いをしています。こうした争いが無くなる年であってほしいと願うばかりです。

照来に目を向けてみますと、先日心配な新聞記事がありました。2050年までの推計人口です。新温泉町は高齢化が加速し、26年後の2050年には現在の人口が半減し6,202人になるとの推計が示されました。

当然、照来も半減どころかそれ以上に減少すると思われる。そうなると600人程度。

皆さん、まだ先のことだと思いませんか？20年なんてすぐきますよ。今から対策を練っておかないと大変なことになります。今でも65歳以上が半数を占める集落いわゆる限界集落も出てきています。こうなると集落の自治機能が崩壊し、村自体維持できなくなります。照来で楽しく暮らすために、皆さん考えましょう！心配するのは歳のせいでしょうか……。



「能登半島地震」に「日航機衝突事故」!

元旦、村の年始会を終え家に帰りつつろいでいると、午後4時10分「緊急地震速報」が携帯から鳴り響き、テレビでも一斉に番組が震災報道へと変わりました。震源地は、石川県能登地方（輪島の東北東30km付近）、マグニチュード7.6、最大震度7（志賀町）、震源の深さごく浅い。との情報が流れました。

豊岡市、鳥取市では震度4と出ましたが、私の家では引き戸がガタガタなった程度で大きな揺れは感じませんでした。しばらくすると兵庫県北部に「津波警報」が発令され、新温泉町では、全町民に「避難指示」が出されました。浜坂の人たちはすぐに避難したそうです。浜坂中学校に避難する人、温泉地域へ向かって避難する人。県道浜坂温泉線にはかなりの車が走っており渋滞状態だったと聞いています。そんな中、温泉地域の町職員は津波が来る浜坂へ向かったと聞き、何とも言えない気持ちになりました。

幸い津波も小さかったようですが、これからもいつ起こってもおかしくありません。皆さん海岸沿いのことだと思いませんか？発生時海岸沿いにいるかもしれません。気を付けましょう!



2日には、羽田空港で日航機と海上保安庁の航空機が衝突するという事故が発生。二日続きの悪夢の出来事。今年はどうなるのだろうか心配しました。幸いにも、日本航空の乗客379人全員無事脱出。奇跡の脱出といわれ、パイロット、乗務員、乗客の行動が「日本人は世界の模範」などと海外から賞賛の声が寄せられました。ただ、海上保安庁の乗組員5人の方が亡くなったことを忘れてはなりません。

正月に起こったこの二つの出来事、我々に日頃の「訓練」「備え」が、いかに大切かということを見せてくれた二日間ではなかったかなと思います。

「1.17のつどい」に参加しました!

阪神・淡路大震災の発生から29年となった1月17日(火)、神戸の東遊園地で開催された追悼式典「1.17のつどい」に参加してきました。

(新温泉町社協が「1.17のつどい」への参加を募っていたので申し込みました。)

会場には、竹灯籠と紙灯籠が並べられ「ともに1.17」と書かれていました。「ともに」は、「一人ではない」「共に助け合おう」という意味があり、能登半島地震の被災者への思いも込められています。到着後すぐに、鎮魂の願いを込め竹灯籠のローソクに灯を灯しました。(写真)

その後、「人と防災未来センター」へ移動。ここでも追悼行事が行われておりましたが、行事の時間には間に合わず、献花のみさせていただきました。

また、「人と防災未来センター」の館内には、震災当時の映像の上映や当時の街の様子等が展示されおりましたが、震災ボランティアとして活動していたとき目の当たりにした惨状が蘇ってきました。

私が灯したローソクの灯



「熱中症」より危ない「低体温症」!

先日、テレビを観ていると『能登半島地震の被災者の「低体温症」が心配される。』と言われていました。それは「2013年～2022年の10年間で「熱中症」で亡くなった人よりも「低体温症」で亡くなった人の方が多かった。」というものでした。「低体温症」は、深部体温が35度以下になるもので、正常な機能が保てなくなり、血液が十分に脳にいかなくなるなどして、脳卒中や意識障害を引き起こし、最悪死に至るケースもあるようです。



「低体温症」というと、冬山での遭難で起きるイメージがありますが、実は、救急搬送される約7割が「室内」で発症しているそうです。

WHO(世界保健機関)は、「低体温症」などの健康リスクを防ぐために、冬の室温を18度以上に保つことを強く勧告しています。18度を下回ると、血圧が上がったり、不整脈や脳卒中のリスクが高まったりするほか「低体温症」を引き起こす危険性も高まります。

皆さん、気を付けましょう!

照来の歴史 (57) 『頼母子講 (たのもしこう)』

「講」といえば、特定の目的のために組織された集団のことですが、江戸時代、「伊勢講」や「念仏講」「庚申講」といった信仰的な「講」が、この照来地域でも多く組織されています。1月に各集落で行われた「お日待」もその「講」の一つです。

また、経済的講として「頼母子講」「無尽講」がありますが、私は照来にはなかったのだろうと思っていました。ところが、「温泉町史第二巻」には『金融機関の発達していない近世に、一時的な金融方法として手軽に利用されていたのが無尽、頼母子講であり、当町(旧温泉町)においても盛んに頼母子講が活用されている。』と記されていました。

「頼母子講」とは、互助的な金融組織で親と呼ばれる発起人を中心に十数人の講中で構成され、金銭の給付を行う「銭講」や品物を給付する「米講」「瓦講」「布団講」などを総合したものです。

「銭講」には、「定額講」「せり講」がありますが、講中仲間が一定の掛金を定期的に払い込み、抽せんや入札などの方法で、順次金品の給付を受け取り、一度給付を受けた者は、その後掛金のみを払い、全員が給付を受けると講は終了する。というものです。

「温泉町史」には『講の入札日は全員が集まり入札をするとともに、講宿の肝いりで飲み食いをするのが常例で、その費用は各人の持ち出しとし、一人五百文くらいの負担となっているが、年一回の寄り合いで慰労の意味も含め盛会となったようだ。』と記されており、娯楽的に行われていたことが伺えます。照来で行われた「頼母子講」の様子が「温泉町史」に記されています。是非、ご覧になってください。

【温泉町史に記されている頼母子講】

- 安永7年(1778年) 桐岡村の「米講」
- 慶応2年(1866年) 中辻村の「せり講」
- 慶応2年(1866年) 切畑村の「せり講」

右の写真は「温泉町史」に載っている中辻村の「せり講帳」です。



1月号

はった

令和6年1月25日



お健やかに新年をお迎えのことと存じます。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。昨年は、地区公民館の諸活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。今年も皆さんに楽しんでいただけるような催しや講座の充実を図ってまいりたいと考えております。ご協力・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

さて、1月に入ってから比較的暖かい日が続きましたが、この公民館だよりが届く頃には久しぶりの積雪になっているのではないかと思います。除雪等の際にはくれぐれも安全に気をつけて作業をするなど、日々健康で安全な生活をお過ごしください。



「令和6年」初日の1月1日、石川県能登地方を震源として起きた大地震、またそこから発生した津波などで多くの方々が甚大な被害を受けました。被害に遭われた皆さんにお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を願っております。

新春書き初め会

新しい年が始まり、今年も令和6年1月5日（金）に「新春書き初め会」を開催しました。今年も講師としてお招きした温泉公民館長の大森利昭先生に丁寧にご指導いただきました。今年も、昨年も体験させていただいた特大の筆に加えて、条幅に大きな文字を書くという体験もさせていただきました。その条幅に『大志を抱く』と書かれた千谷の岩上さんは、「初めてのことで、手が震えているのがわかりました。貴重な体験をさせていただいて、ありがたいです。」と話しておられました。



同じく条幅に「平常心是道」と書いた参加者の中村さんは、その習字を床の間に飾っているそうです。「新春書き初め会」は来年も実施予定です。是非ご参加を。

「八田地区文化祭～趣味の日作品展～」のお知らせ！

八田地区の皆さんには、「文化祭作品募集チラシ」でご案内しておりますが、本年度も3月2日(土)から3月8日(金)までの期間『八田地区文化祭』を開催いたします。会場は例年と同じ八田コミセンです。

写真は昨年開催した文化祭のものですが、数多くの素晴らしい作品を出展していただき、会場にはたくさんの皆さんがご来場くださり大変喜んでいただきました。今年も楽しみにしててくださいね。何よりも、本文化祭が八田地域の皆さんの温かい心の交流の場になればと思っております。



「小谷先生の習字講座」より

小谷先生の習字講座は、1月の開催で本年度18回開催したことになります。ひらがな文字中心の毛筆習字はなかなか難しいですが、講師先生の丁寧な個別指導と受講生の皆さんの熱心な練習により、かなり上達してきています。

残りの開催は2月2回ですが、今は1年間の講座の集大成として八田地区文化祭に出展する



作品づくりに力を入れています。先生の指導も、今まで以上に高度な要求として、文字の大小や墨の濃さまでご指導いただけるようになり、受講生全員が集中して講座を楽しんでおられるようにも見えます。八田地区文化祭では、昨年同様に特別コーナーを設けますので、どうぞご覧になってください。また、4月には改めて「ひらがな文字習字講座」のご案内をします。興味のある方は是非ご参加いただければと思います。

江戸時代の頃、日本の伝統文化である相撲は、歌舞伎と並んで一般庶民の娯楽として人気がありました。令和6年がスタートし、今年も初場所が始まりました。1500年以上の歴史があるという相撲、まあ、若い方は余り興味がないかも知れません。相撲の決まり手には、「押し出し」とか「寄り切り」「つり出し」など・・・たくさんありますが、相撲の取り組みで、もし、まわしが取れてしまったら、と思ったことはございませんか。普通は軍配を持った行司が、とれそうになった時「待った」をかけるので、誰も思いもしないことと存じます。実は、昔にありました。まわしが取れたら、取れてしまった力士の負けになるのがルールです。決まり手は、勿論、・・・「もろ出し」です。

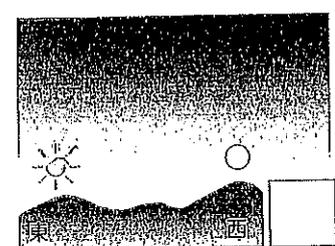
ジョークはさておき、今年は大相撲の力士が、4月2日の火曜日に、巡業で新温泉に来るそうですので見に行きませんか。ところで、百人一首の中の一つ、「ほととぎす 鳴きつる方を ながむれば・・・」後徳大寺左大臣のこの歌の下の句が言えますか。「・・・ただ有明の 月ぞのこれる」です。「有明の」とは、有明海のことではなくて夜が明けた朝方のことを言います。6年生の理科のテストに出る問題ですが、この歌が詠まれた時刻の太陽の位置と月の形でよいのはどれでしょう。朝だから、太陽が東にないといけませんね。ということは、「A」か「C」ということになります。

ほととぎす
鳴きつる方を
ながむれば
ただ有明の
月ぞのこれる

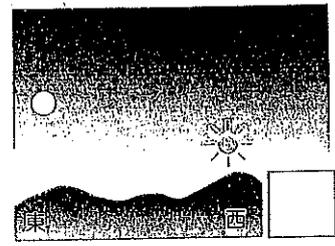
後徳大寺左大臣



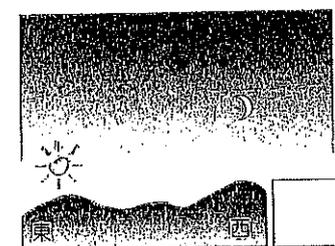
A



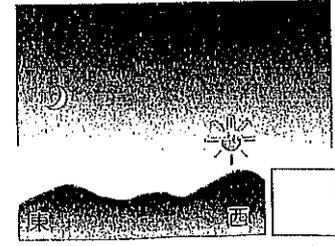
B



C



D



Cは月が欠けている側に太陽があるので大間違い。従って「A」が正解です。晴れた日の朝は、眩しいぐらいの太陽が東の空から昇ってきます。後徳大寺は朝起きてほととぎすが鳴いた方を見た時、東の空には太陽が出ているのに、西の空に大きな満月が残っていることに気づいて心が引きつけられ歌にしました。SNS時代に生きる現代っ子がこういう情景を見て風流だと思うだろうか。

令和6年は波乱の幕開けとなりました。皆さんは、元日の午後4時過ぎ、どこで何をされていましたか。ボクは孫2人とリフレッシュの温水プールで、平穩無事の楽しい正月を過ごしていました。一方で、大きな地震で命の危険にさらされていた人がいたなんて夢にも思いませんでした。七尾市には北陸屈指の和倉温泉があって、中でも「加賀屋」は、何十年も前からプロが選ぶ日本一の人気ある温泉旅館です。一体どんな旅館だろうと思って、40年前に訪れ1泊したことを思い出しました。いつか復活すると信じたいです。

＜なっちゃんのリメイクの会＞

リメイクの会が大ブレイク。6日と20日は、それぞれ9人の参加者がありました。スマホポシエットやかぶりタイプのエプロン、パッチワーク等、和布ソーイングの方法を学び合いながら和気あいあいとリメイクに取り組んでいます。

習字教室はみんなシーンとしていて、一心不乱に集中しているからでしょうか、途中1回ティータイムをとって休憩するのに対し、リメイクの会は、ずっとおしゃべりしながらやっているの、気がついたら2時間が経っていたという感じがします。事務室で「みあけだより」を書いていると、にぎやかな声が聞こえてきました。参加者は女性ばかりで、みんな楽しそうでした。生きているということ いま生きているということ・・・それは、人に出会うということ 手足が自由に動くということ 自分がやりたいことができるということ 明日の希望がもてるということ・・・そんな気がしました。1月には、他に、習字教室（参加者9人）、健康麻雀教室を2回実施し、一番若い僕が後期高齢者の人に負けました。

井田 中
 仕事をしていて
 ときは自分を
 忘れる
 自分を忘れて
 いるときの自分が
 本当の自分で
 一番充実させて
 しおやせなときだ
 なっちゃん

＜2月の公民館行事の予定＞

習 字 教 室	健康麻雀教室
<ul style="list-style-type: none"> ・17日の9時～11時 ・原則、第3土曜日に実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2日と16日（金）の9時～ ・2月は第1・第3金曜日に実施。
なっちゃんのリメイクの会	
<ul style="list-style-type: none"> ・3日と17日の13時30分～15時30分 ・原則、第1、第3土曜日に実施します。 	

Never give up!!!

1985年、Tigersを日本一に導き MVPに選ばれたランディーバースが何のためらいもなく口にした言葉。NEVER GIVE UP（ネバーギブアップ）・・・決してあきらめないです。

春来地区公民館だより

春来



第 69 号

令和 6 年 1 月 22 日発行

例年になく穏やかな年明けでした。皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます、本年も変わらぬご厚情を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

1日の午後4時10分ごろ、春来も大きな揺れがあった。震源地は能登半島だった。能登半島全域に甚大な災害をもたらせた、家屋の倒壊、道路の寸断、輪島では火災が発生し、朝市で有名な場所、150店以上並ぶ光景が目に見え、翌朝には焼け野原となっていた。昔からの言葉で、世の中で怖い順は、地震、雷、火事、親父と言われました。やはり一番は地震です。天災は何時、何処で起きるかわかりません。この度の地震、他人事ではないよう思います。

被災地の皆さまに心よりお見舞い申し上げますと共に一日も早く平穏な日々が訪れますようお祈り申し上げます。

今年の干支 辰年です、春来には辰に因んだ出口龍憲画伯墨絵の展示場があります。龍は邪気を祓い、古来より富貴吉祥をもたらす神獣。守り神として広く知られているようです。昇り龍は水中に住み天に昇るイメージから運気を上げ縁起がよい。降り龍は幸福を届けると言われています。

是非ともご覧になってください。

連絡先 090-2104-6864 田中まで



1月7日午前7時より正月を締めくくる神事がおこなわれた、正月飾りを目印に家々に来てくださった年神様を、正月飾りを燃やした煙と共に見送るという意味があり、縁起物を燃やして、五穀豊穡、商売繁盛、家内安全無病息災を願います。



1月1日新年交礼会が開かれました。区長の年頭の挨拶から始まり、昨年度の事業報告、今年度予定事業報告された。昨年二年間かけて、タチヤ池漏水改良工事と、コウホネ観賞道路の完成。



昨年八月十五日に台風が襲来して、農地、農道、河川など甚大な被害。

復旧工事は春もしくは秋になり、耕作に影響を及ぼすかと思われます。

不動の地下式防火水槽の設置、工事着手は来年度の予定です。

尾崎の山林崩壊復旧工事は昨年8月に完了し

引渡しの前8月15日台風7号により、又上部が崩壊した再復旧工事は来年度の見込み。

只今春来将来ビジョンの作成に取り掛かっており、企画振興部会でまとめている最中であり、春には報告出来る予定です。ビジョンが出来上がりましたら目標に向かって区民が一丸となり、春来に住んで良かったと思う様頑張ってくださいと思います。

株式会社春来てっぺんを益々盛り上げるには、皆さんの絶大なるご協力とお力添えが不可欠と考えられます、何卒宜しくお願い申し上げます。

今年一年区民皆様の益々のご健康とご多幸を祈念すると共に、春来区そして株式会社「春来てっぺん」の益々の発展を祈念いたしまして、年頭のご挨拶と致します。

浅見社長、年頭のあいさつ、昨年区民の皆様には、てっぺん新そばまつり、正月餅作りなど協力いただきありがとうございました。感謝のことばを申しておられました。

昨年より参加者が増えました、来年も参加よろしく願いいたします。

令和六年一月福井弘子さんの短歌作品

人生の冬に入りたりこの先も

日和のあれよとどんど見つむる

豊の目はどの日長となりてきぬ

冬至十日の目の入りのよし



区民の皆様、カラオケ一緒に歌いませんか。

2月13日(火曜日)午後1時から午後3時ごろまで地区公民館(旧小学校)で予定しています。

きっと歌える曲があります、参加よろしく願います。